

2026年社民党広島県連合

新春のつどい

このままでは生きられない！軍事費増額ではなく
生活できる賃金を！食糧を！社会が崩壊している

記念講演 社民党 福島瑞穂党首

広島県原爆被害者団体協議会熊田哲治事務局長

会場と日程 2026年1月18日（日）14時～16時

広島市南区民文化センター

新春のつどい

集 会 次 第

基調提案（挨拶）社民党広島県連合 代表 檀上正光

祝 辞 ご来賓の皆さん

記念講演 社民党党首 福島瑞穂参議院議員
広島県被団協 熊田哲治事務局長

行動提案 総選挙闘争 自治体議員選挙闘争
自治体議員 決意表明

府中市議会議員 水田豊

集会宣言提案 社民党広島県連合 景山浩副代表

団結ガンバロー三唱 檀上正光 県連合代表



2025年8月7日三原



**戦争内閣
打倒を
総選挙で実
現しよう！**

資本主義経済が世界中で社会の発展を停滞させ、破壊し続けています。

生産力を高度に飛躍的に発展させてきた資本主義経済は、極少の富裕層と膨大な極貧層を生み出しています。この社会は富裕層の利潤獲得競争の激化が貧困層のさらなる生活破壊、犯罪、自死等に追いやっています。働いてなお生活が維持できない賃金額が諸悪の根源です。労働者賃金を徹底的に引き下げる経済が資本主義経済です。人口減はその現れです。必要量を計画的に生産する経済、社会に作り替える歴史的な段階を迎えています。利益さえ確保できれば賃金を引き下げ、労働時間を引き延ばし、高額医療費を強制する社会を変革しましょう。

悪政は15年前の安保法制強行採決から具体化してきました。

高市政権は、停滞する資本主義経済の再活性化のために経団連・大企業群から「戦争政策の提案」とその政治的環境整備のために登場しました。非核三原則があっても台湾有事と集団的自衛権を発動。このままでは、徴兵制までも内閣の独走で進める可能性も大です。資本主義経済の再復興のためには、戦争政策による破壊と大量殺人以外にないとする危険な政権の誕生です。この政治方針に断固反対する広範な運動を組織しましょう。